

2004年 9月5日 主日礼拝

司 会 村上洋兄 新田兄 岡野保兄

奏 楽

祈 禱 三畑兄 高木師 野田兄

賛 美 聖歌498 (あなたをたたえ)
(イエスは主)

使徒信条

聖 書 ルカによる福音書24章13～32節
マタイによる福音書11章25～30節
テサロニケ人への第一の手紙5章16～18節

音 楽 ブルックリン・タバナクル・クワイヤー(VTR)

メッセージ 'ちょっと待って下さい、イエス様!' 石井潤伝道師
'崖っぶちジェネレーション' 倉知契伝道師
'これが祝福のカギ' 小崎淳広副牧師

賛 美 明日はどんな日か(献金)

主の祈り

祝 禱

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。」
(第一テサロニケ五の十六～十八a)

【大和ニュース】

- ・ 本日、大川牧師は「南ソウル中央教会」でご奉仕をされています。火曜に帰国。
- ・ 本日より、3回シリーズの「入門講座」が始まります。受洗者及び転入希望者は必ず受講して下さい。日曜朝9時～10時15分。2階レインボールームにて。
- ・ 本日、手話、将棋、学生、青年、GM、ゴス、ヨシュア、ハンサフラン、CS 禱援会等。
- ・ 東京プロテスタント教会は、5時。説教は柴田先生です。
- ・ 今週も祈禱会をご期待下さい。共に祈り、共に学び、共に賛美しましょう。
- ・ 武井聖書教室は、再開。火曜朝10時半～12時。シャローム館。無料。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は小西補教師。大川牧師による按手祈禱あり。
- ・ 家庭集会は、桜ヶ丘(水曜10時30分)です。
- ・ 英語礼拝は土曜夜7時50分から。説教：岡村先生(祈：小林詩兄・音：北島姉)
- ・ 東京は、川端師、ポーマン師、大川師、榊原師、大川師、倉知師です。
- ・ 「第二回野球親睦会」が9月12日(日曜)にあります。掲示板参照。



石の枕

先週の責任役員会の話題のひとつ。

ひとりの教会員からの提案。自分たち夫婦が天に召された後、知的障害をもった子どもを残すのは心痛い。私の全財産を教会に寄付しますので、娘の最後をみてほしい。

他の教会員のご意見も似ている。子どもたちはみな成人し自立している。私たち老夫婦のひとりが召されたら、ひとりぼちはかわいそう。教会で老人ホームのような建物をつくってお世話くださるのなら、私の家や土地を献げたい。

他の人は、自分の苦勞して得た財産を、国やあまり親しくない縁者に持っていかれるよりは、私の召天までお世話くださるなら、教会に寄付したい。

他の意見もありますが、だいたいはこのようなことです。役員会は、高齢化社会に備えて、老人ホーム建設に取り組む姿勢ですが、まだ研究を始めるといレベルです。皆様のご意見を投書して下さいと感謝です。直接でしたら、三畑元兄か、高木先生までご連絡ください。みなさま、どうか祈って下さい。

「ドナドナ」というエピソード。晴れた昼下がりに、子牛が荷馬車に乗せられ運ばれていく、という内容。

この歌の隠された事実。作詞者カツネルソンには妻と2人の息子がいたが、彼以外の家族は全員、ナチにより強制収容所に送られている。歌詞の原譜は、イディッシュ語だが、「ドナ」は、実は DONAY(ドナイ)であって、ADONAY(アドナイ=主よ)とも理解できる。

この歌の真実は、目の前で最愛の家族が連れ去られていくのを見ながら何もできない作詞者の、心深くに隠された主への叫びだった。

大川牧師の作った「うめきの祈り」や「主よ」と共通していて、この歌を唄い直してみたい。どなたか歌詞をくださいませんか。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース:1コリント14章～2コリント3章 Bコース:箴言7章～20章